

2019 年度第 1 回 設計オープンセミナー 開催報告

日本設計工学会 研究調査部会では、ジャスパー・ウ (Jasper Wu) 氏によるデザイン思考に関わる講演の機会を得たので、ここに概要を報告する。会場からは多数の質問や意見が挙がり、活発な議論が行われた。

タイトル : "How design thinking changing my life from a robotics engineer to design"

講師 : ジャスパー・ウ (Jasper Wu) , (株)メルカリ Innovation チーム

開催日時 : 2019 年 5 月 10 日 (金) 18:00~19:30

開催場所 : 工学院大学 新宿キャンパス 28F 第 4 会議室

講演概要 : 台湾の大学院でロボットのインタラクションの研究をおこなっていた学生が、なぜスタンフォード大学に留学してd.schoolでデザイン思考を学ぼうと思ったのか。デザイン思考は今後どのような場で活用ができるのか？(1) デザイン思考とは何か？ (2) デザイン思考はどのように進むべきか？ (3) どのようなチームで進むべきか？ (4) 日米のデザイン思考の活用事例 (5) メルカリにおけるデザイン思考 (6) デザイン思考の応用 などの内容でご講演をいただき、今後の設計教育や研究に大変参考になる話題の提供をいただいた。

参加者数 : 15 名

概要 : ジャスパー・ウ氏講演は以下のような内容であった。

- ロボットの研究から、デザイン思考を学ぼうと思った経緯
- デザイン思考の基本的なプロセスにおける、Human Centered Design や Empathy の考え方や重要性
- 日本でのデザイン思考のか活用事例 (メルカリでの事例)

講演後、参加者から多くの質問があり、活発な意見交換が行われた。以下にその一部を抜粋する。

- 日本、アメリカ、台湾の文化の違いは、デザイン思考の活用にどのように影響をあたえるのか？
- エンジニアからデザイナーのキャリアはあるが、デザイナーからエンジニアのキャリアはなぜないのか？



講演の様子